

平成19年度第5回大学院社会理工学研究科教授会議事の概要

(日 時): 平成19年9月19日(火) 15時10分 ~ 15時40分

(場 所): 西9号館コラボレーションルーム

(出席者): 研究科長 他30名

配付資料

1. 授業関係について
2. 学生の異動について
3. 指導教員の変更について
4. 既修得単位の認定について
5. 修士課程修了予定者の論文審査期間の延長について
6. 博士課程修了予定者の論文審査期間の延長について
7. 博士課程修了予定者の論文審査期間の延長について(第22条)
8. 論文博士の審査員指名について
9. 平成19年9月修士課程修了の認定及び学位授与について
10. 平成19年9月博士課程修了の認定及び学位授与について
11. 博士課程修了の認定及び学位授与について(第22条)
12. 平成19年10月大学院博士後期課程学進学試験合格者(案)について
13. 平成20年4月大学院社会理工学研究科博士後期課程進学関係事務日程(案)について
14. 研究生の退学について
15. 科目等履修生について(科目追加者)
16. 研究生の入学について
17. 東京工業大学特別研究員の称号付与について

○ 議事要録(案)の確認

第4回大学院社会理工学研究科教授会議事要録(案)

第4回大学院社会理工学研究科教授会議事の概要(案)

1. 審議事項

(1) 授業関係について

研究科長より、「資料1」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

- (2) 学生の異動について
研究科長より、「資料2」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (3) 指導教員の変更について
研究科長より、「資料3」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (4) 既修得単位の認定について
研究科長より、「資料4」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (5) 修士課程修了予定者の論文審査期間の延長について
研究科長より、「資料5」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (6) 博士課程修了予定者の論文審査期間の延長について
研究科長より、「資料6」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (7) 博士課程修了予定者の論文審査期間の延長について(第22条)
研究科長より、「資料7」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (8) 論文博士の審査員指名について
研究科長より、「資料8」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (9) 平成19年9月修士課程修了の認定及び学位授与について
研究科長より、「資料9」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (10) 平成19年9月博士課程修了の認定及び学位授与について
研究科長より、「資料10」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (11) 博士課程修了の認定及び学位授与について(第22条)
研究科長より、「資料11」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (12) 平成19年10月大学院博士後期課程学進学試験合格者(案)について
研究科長より、「資料12」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (13) 平成20年4月大学院社会理工学研究科博士後期課程進学関係事務日程(案)について
研究科長より、「資料13」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (14) 研究生の退学について
研究科長より、「資料14」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (15) 科目等履修生について(科目追加者)
研究科長より、「資料15」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (16) 研究生の入学について
研究科長より、「資料16」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

した。

(17) 東京工業大学特別研究員の称号付与について

研究科長より、「資料17」に基づき、説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

2. 報告事項

(1) 部局長等会議(7月20日(金), 7月27日(金), 9月7日(金)開催)

研究科長より、部局長等会議について、特に重要と思われる事項について、報告があった。

(7月20日(金)開催)

ア 部局等の現状と問題点について

イ 平成19年度防災訓練の実施について

ウ 平成19年度10月入学大学院博士後期課程入学試験志願状況等について

①平成19年度10月入学大学院博士後期課程入学試験志願状況

②平成19年度10月入学国際大学院プログラム入学試験志願状況

③平成20年度東京工業大学生命理工学部編入学試験(特別選抜)合格者数

エ 平成19年度東京工業大学オープンキャンパスの開催について

オ 平成19年度9月東京工業大学学部・大学院学位記授与式及び平成19年度10月東京工業大学大学院入学式について

カ 平成19年度研究助成等一覧(H19.6.30～H19.7.13 受付分)について

キ 学校教育法等の一部を改正する法律等の公布について

・学校教育法等の一部を改正する法律

・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律

・教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律

ク その他

(7月27日(金)開催)

ア 事務系幹部職員の異動について

イ 国立大学の定員超過を抑制する仕組みの導入について

ウ 21世紀の個性輝く東京工業大学検討委員会東京駅サピアタワー東工大オフィス活用検討部会の検討結果について

エ 部局等の現状と問題点について

オ 平成19年度東京工業大学挑戦的研究賞の推薦について

カ 大型科研費に関する勉強会の開催について

キ 科学研究費補助金制度に関する説明会の開催について

ク 平成19年度定期監査の実施について

ケ 学長裁量スペースの使用許可について

・ミリ波帯ブロードバンド通信用超高速ベースバンド・高周波混載集積

回路技術の研究開発

- コ 夏季の節電への協力要請について
- サ 出張申請書の取扱いについて
- シ その他

(9月7日(金)開催)

- ア 事務系幹部職員の異動について
- イ 国立大学法人を巡る最近の動向について
- ウ 部局等の現状と問題点について
- エ 国立大学の定員超過を抑制する仕組みの導入について
- オ 平成19年度FD研修に実施について
- カ 平成19年度研究助成等一覧(H19.7.1~H19.8.31 受付分)について
- キ その他

(2) 教育研究評議会(9月7日(金)開催)

評議員より、教育研究評議会について、特に重要と思われる事項について、報告があった。

- ア 事務系幹部職員の異動について
- イ 理事・副学長の選考について
- ウ 東京工業大学における特別講座に関する規則の制定について
- エ 国立大学法人東京工業大学21世紀COE教員等に関する規則等の一部改正について
- オ 特別講座の設置申請について
- カ 中央大学(台湾)等との国際交流協定の締結について
 - ①国立中央大学(台湾)
 - ②キングモンクット工科大学トンブリ校(タイ王国)
- キ 「東京工業大学大学院研究科等における連携大学院講座に準ずる学外研究機関との準連携協力に基づく教育研究の実施に関する要項」第2条に基づく承認申請について
 - ①大学院総合理工学研究科 物質電子化学専攻 物質エネルギー変換講座
- ク 「東京工業大学附置研究所における客員研究部門に準ずる学外研究機関との準客員方式に基づく研究の実施に関する要項」第2条に基づく承認申請について
 - ①原子炉工学研究所 物質工学部門 地層処分工学分野
- ケ 教員の逮捕に係る対応経緯について
- コ 学生の懲戒処分について
- サ 平成19年度特色ある大学教育支援プログラム等の採択について
- シ 平成18事業年度に係る業務の実績報告書に関する国立大学法人評価委員会の

ヒアリングについて

ス 大学機関別認証評価における訪問調査について

セ 環境報告書2007の公表について

ソ 平成19年度10月入学博士後期課程入学試験等志願状況等について

①平成19年度10月入学大学院博士後期課程入学試験志願状況

②平成19年度10月入学国際大学院プログラム入学試験志願状況

③平成20年度東京工業大学学部編入学試験(一般選抜)志願状況

④平成20年度東京工業大学生命理工学部編入学試験(特別選抜)合格者数

タ 大学院入学試験実施状況について

チ 高大連携教育について

ツ 新潟県中越沖地震で被災した受験生への配慮について

テ 寄附講義の開講について

ト 学長裁量ポストについて

①学長裁量融通教員平成19年度第4号(健康管理体制整備・充実のため
准教授1名を教授に融通:保健管理センター)

ナ 学長裁量スペースの使用許可について

・ミリ波帯ブロードバンド通信用超高速ベースバンド・高周波混載集積
回路技術の研究開発

ニ 学部・大学院学位記授与式(9月)に授与する学位記の日付について

ヌ 技術部全学集約記念式典の開催について

ネ 各部局等における教員人事(専任講師以上)の報告について

ノ 教育研究に関する諸問題について

ハ その他

3. その他

(1) 大岡山西9号館における危機管理について

研究科長より、大岡山西9号館における危機管理について、1期棟2階玄関丸ドアを無理やり開け、又は通用ロドアにものを挟んで閉まらなくする細工を行う事例が多発しているとの発言があった。又、研究科長より、このような行為がドア開閉制御機器にかなりの負荷をかけ、修理及びドア取り替えに多額の出費を要する旨、発言があった。

次いで、研究科長より、構成員に研究室所属学生等へ、一層の指導を行っていただきたい旨の要請があった。